

指定管理者評価シート

事業名	月寒公民館運営管理費	所管課(電話番号)	教育委員会生涯学習部生涯学習推進課(211-3871)
-----	------------	-----------	-----------------------------

I 基本情報

1 施設の概要			
名称	札幌市月寒公民館	所在地	豊平区月寒中央通7丁目
開設時期	昭和50年1月	延床面積	2019.82㎡
目的	生活文化の振興、社会福祉の増進		
事業概要	①定期講座の開設 ②討論会、講習会、講演会、実習会、展示会等の開催 ③図書、記録、模型、資料等を備え、その利用を図る ④体育、レクリエーション等に関する集会の開催 ⑤各種の団体、機関等の連絡を図る ⑥施設を住民の集会その他の公共的利用に供する		
主要施設	料理室、研修室、和室、体育室、図書室、駐車場		
2 指定管理者			
名称	札幌市月寒公民館運営委員会		
指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日		
募集方法	非公募 非公募の場合、その理由：月寒公民館は、社会教育施設であるとともに、地域住民のためのコミュニティ施設としての機能を有するものであり、また、災害発生時の地域避難所としても位置付けられることから、地域住民との良好な関係に基づいた施設運営が求められる。このため、札幌市公民館条例第15条第2項の規定において、指定管理者に月寒公民館の管理を行わせている場合で、当該指定管理者に係る指定期間の満了後引き続き指定管理者の指定をしようとするときは、当該管理が良好に行われている場合に限り、指定手続きを非公募とすることができるとしている。月寒公民館運営委員会は、月寒地区町内会連合会を母体とする団体であり、地域団体との連携・交流を蜜に行っているとともに、地域の特色や課題を十分に踏まえた館の運営及び事業実施を行っている。また、指定期間中において、利用者のニーズに合った各種事業を実施し、利用率を向上させるなど、良好な管理運営実績を有していると認められる。以上から、非公募による指定手続きを行ったものである。		
指定単位	施設数：1施設 複数施設を一括指定の場合、その理由：		
業務の範囲	①統括管理業務 ②施設・設備等の維持及び管理に関する業務 ③施設における事業の計画及び実施に関する業務 ④施設の利用等に関する業務		
3 評価単位			
	施設数：1施設 複数施設を一括評価の場合、その理由：		

II 令和4年度管理業務等の検証

項目	実施状況	指定管理者の自己評価	所管局の評価								
1 業務の要求水準達成度											
(1) 統括管理業務	<p>▽ 管理運営に係る基本方針の策定</p> <p>月寒公民館は、老若男女を問わず、気楽に「集い」「学び」あえる施設であるという理念のもと、「地域社会づくりの拠点となるコミュニティー施設の確立を図る」との基本方針を策定している。</p> <p>▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績</p> <p>「利用者に対し、公平・平等な対応と職員の接遇の徹底」との方針を策定し、①公平・平等利用の徹底 ②社会的弱者に利用しやすい施設設備の維持 ③緊急時の迅速対応 という三方針のもと、特に平等利用の窓口対応の取り組みを行ってきた。</p> <p>▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電気、ガス、水道の使用について、利用者の協力をいただきながら、CO2削減に寄与している。 ・用紙類については、グリーン購入ガイドラインに沿って使用している。 ・札幌市環境マネジメントシステムに則し、各種帳簿を提出した。 <p>▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務分掌を定め、指揮命令系統、連絡体系を定め実践している。 ・研修については、コロナの状況に応じて、研修会への参加等を再開した。 <p>▽ 管理水準の維持向上に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少ない職員数なので打ち合わせ等は行わず、各部署からの伝達事項や意見、要望を逐一受け共有化する中で管理水準の向上を期している。パート職員への伝達も文書でもれなく行っている。 <p>▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清掃業務、警備業務、ドア保守管理業務、消防設備点検業務、エレベーター管理業務、塵芥処理業務、外交緑地整備業務、除排雪業務等を第三者に委託し、適切な業務遂行を行った。 	<p>・管理運営基本方針、平等利用にかかわる方針の策定に伴う実績から検証して一定の成果を上げている。</p> <p>・運営組織の確立と事務分掌の徹底を図り漏れのない体制を継続・実施できた。</p> <p>・継続・実施できた。</p> <p>・「札幌市暴力団の排除の推進に関する条例」に則し第三者委託を適正に実施できた。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td style="background-color: yellow;"></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>平等利用に係る取組や環境配慮、適切な管理運営を行っており、要求水準を満たしていると認められる。</p>	A	B	C	D				
A	B	C	D								

	<p>▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催)</p> <table border="1" data-bbox="383 224 973 582"> <thead> <tr> <th>開催回</th> <th>協議・報告内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回 7月27日</td> <td>・令和4年6月末事業進捗状況について</td> </tr> <tr> <td>第2回 11月30日</td> <td>・令和4年11月末事業進捗状況について ・セルフモニタリングの実施について</td> </tr> <tr> <td>第3回 3月23日</td> <td>・令和5年2月末事業進捗状況について ・セルフモニタリングの結果について ・令和5年度事業計画と予算について</td> </tr> </tbody> </table> <p><協議会メンバー></p> <ul style="list-style-type: none"> ・札幌市教育委員会生涯学習推進課長 ・札幌市豊平区地域振興課長 ・札幌市立月寒小学校長 ・サークル代表 ・札幌市月寒公民館運営委員会会長 <p>▽ 財務(資金管理、現金の適正管理)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資金管理については、指定管理業務として経理処理を実施しており、税理士による外部会計監査を導入している。 ・現金等の取扱いについては、現金取扱規定を整備しており、厳正、適正な処理を行っている。 <p>▽ 要望・苦情対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要望、苦情については、館長、館長代理を中心として迅速な対応(場合によっては市教委と連携)をとる体制を整えている。 <p>▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セルフモニタリングを実施し、828人の方から回答を得た。 ・モニタリングの結果については一か月間公民館掲示板に掲載し、利用者に周知を図った。 ・要望、意見については「運営委員会」「運営協議会」において検討し、回答を一か月間公民館掲示板に掲載し、周知を図った。 	開催回	協議・報告内容	第1回 7月27日	・令和4年6月末事業進捗状況について	第2回 11月30日	・令和4年11月末事業進捗状況について ・セルフモニタリングの実施について	第3回 3月23日	・令和5年2月末事業進捗状況について ・セルフモニタリングの結果について ・令和5年度事業計画と予算について	<p>・適正に対応できた。</p> <p>・適正に対応できた。</p> <p>・適正に対応できた。</p>	<p>令和4年度の財務検査において、適切な資金管理を行っていることが確認できた。</p> <p>事務のマンネリ化や不適切な事務執行を防止する観点からも、定期的に事務分掌を変更する等、引き続き適正な業務執行に努めていただきたい。</p>
開催回	協議・報告内容										
第1回 7月27日	・令和4年6月末事業進捗状況について										
第2回 11月30日	・令和4年11月末事業進捗状況について ・セルフモニタリングの実施について										
第3回 3月23日	・令和5年2月末事業進捗状況について ・セルフモニタリングの結果について ・令和5年度事業計画と予算について										
(2)労働関係法令遵守、雇用環境維持向上	<p>▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上(事故の有無などの安全衛生面を含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員は、1週37.5時間 1日7.5時間の労働時間を順守している。 ・職員の給与は、月給制であり、時間給に換算しても最低賃金以上の賃金を支給している。 ・職員には、労災保険、雇用保険に加入させている。 ・職員には年1回定期健康診断を受診させている。 ・労働基準監督署からの行政指導は受けていない。 ・指定管理者の申請時に提出したワークライフバランスの取り組みについては適切に実施した。 ・職員個々が市民サービスの向上、管理経費の縮減に意欲をもって取り組めるよう職場労働環境を整えている。 	<p>・労働関係法令を遵守し、良好な雇用環境の維持を進め、働きやすい職場環境を構築してきた。</p>	<table border="1" data-bbox="1244 1489 1436 1534"> <tr> <td>A</td> <td style="background-color: yellow;">B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> </table> <p>今後も労働関係法令の遵守、雇用環境の向上に向けた取組を継続していただきたい。</p>	A	B	C	D				
A	B	C	D								

<p>(3) 施設・設備等の維持管理業務</p>	<p>▽ 総合的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の安全については、職員が館内を適宜巡視し、留意している。 ・拾得物取扱いについては、拾得物保管記録簿に記載し、利用者がわかるよう展示するなど、遺失物拾得法に準じてサービス向上に努めた。 ・損害賠償保険については仕様書に定められた内容に適合した公民館総合保障制度に継続加入している。 <p>▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設設備の維持管理については適切に実施し、仕様書の水準を達成した。 ・清掃、警備、除排雪、外構緑地、各種設備保守(エレベーター、消防設備、電気工作物、自動ドア、暖房機)は第三者委託により実施した。 ・防火対象物点検報告特例認定を継続して受け万全を期している。 <p>▽ 防災</p> <p>防災計画を策定しているが、コロナ感染拡大防止の観点から今年度も消防訓練、避難訓練は実施しなかった。施設としては特例認定を受けており、更に安心安全の充実を目指している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の視点に立ち、安心安全な施設であることを心がけ、実践できた。 <p>・適切に実践できた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者にとって安心できる防災体制を日ごろから心がけ実践できた。 	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>要求水準を十分に満たした管理であると認められる。今後も適切な維持管理による安全確保を期待する。</p>	A	B	C	D				
A	B	C	D								
<p>(4) 事業の計画・実施業務</p>	<p>▽ 高齢者(創造学園)に関する学習機会の提供業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染対策を整える中で、参加型の講義を中心とした学園活動を目指した。 <p>▽ 公民館講座に関する学習機会の提供業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人数や接触などのコロナ感染対策を十分に考慮する中で実施した。12講座、延べ77時間、受講者数152人、受講率99% <p>▽ 文化的展示会等の開催に関する業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染対策を最重点として、三年ぶりとなる文化祭を実施した。 <p>▽ 施設開放事業(無料)に関する業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月から卓球とバドミントンの開放を週1回で再開した。囲碁については再開していない。利用者は平常年度の5~7割程度である。 <p>▽ 図書に関する業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染対策を継続しながらの活動であった。来館者数や貸し出し数は平常年度の8割程度まで復活した。 <ul style="list-style-type: none"> ・来館者数10,066人(一般9,447、児童619人) ・貸出冊数12,299冊(一般10,477冊、児童1,822冊) ・読み聞かせ 2回実施 参加者41名 	<ul style="list-style-type: none"> ・ほぼ予定通りの講義を中心とした活動ができた。 <ul style="list-style-type: none"> ・講座数が平常年度に比べ少ないが、コロナの状況からするとまずまずの実施だった。 <ul style="list-style-type: none"> ・かなり制限が加わったものの開催であったが、実施できたことに意義があると考ええる。 <ul style="list-style-type: none"> ・週1回の再開であるが少しずつ利用者も増えて、平常時に近づきつつある。 <ul style="list-style-type: none"> ・コロナの影響がまだ残っているが少しずつ平常の活動ができてきている。 	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、文化祭や施設無料開放事業に制限があったが、その中でも概ね要求水準を満たす事業を実施したことは評価できる。今後も市民ニーズの把握に努め、市民が安心して参加できる学習機会の提供に努めていきたい。</p>	A	B	C	D				
A	B	C	D								

2 自主事業その他			A	B	C	D
▽ 自主事業 ・実施していない。 ▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等 ・物的管理(清掃業務、警備業務、自動ドア点検業務、消防設備点検業務、エレベーター管理業務、電気保守管理業務、除排雪業務、外構緑地整備業務)すべてについて、市内企業を活用している。 ・月寒地区福祉のまち推進センターの活動を、協力、サポートをする中で、地域の福祉に貢献してきた。		・引き続き市内企業の全面活用ができた。コロナの影響はあったが福祉のまち推進センターとの協力を再開できた。	・すべての管理業務について市内企業を活用できていること、福祉事業を再開できたことは評価できる。引き続き、市内企業の活用、多様な利用者に配慮した取組をお願いしたい。			
3 利用者の満足度			A	B	C	D
▽ 利用者アンケートの結果						
実施方法 ・実施期間 令和5年1月4日～1月31日 ・来館者829人よりアンケート回収	結果概要 ・利用目的 サークル活動 68.2% 会議 13.1% 講座 6.9% 開放事業 1.6% その他 10.2% ・職員の接遇態度 大変よかった 43.6% まあよかった 31.7% 普通 24.4% あまりよくない 0.1% 悪い 0.1% ・館内の清掃状態 とてもよい 35.7% よい 47.9% 普通 15.7% 悪い 0.6% とても悪い 0.1% ・設備の管理状態 とてもよい 28.7% よい 49.1% 普通 21.6% 悪い 0.5% とても悪い 0.1% ・備品の管理状態 とてもよい 27.6% よい 48.3% 普通 24.0% 悪い 0% とても悪い 0.1% ・利用後の総合判断 とても満足 35.9% まあ満足 46.3% 普通 17.7% 少し不満 0% 不満 0.1% ・図書室利用後の満足度 とても満足 14.6% まあ満足 38.1% 普通 36.2% 少し不満 8.5% 不満 2.7% 各種講座の満足度 ・お掃除講座 満足 90% まあ満足 10% ・水彩画講座(前期) 満足 88% まあ満足 12% ・体すっきり講座 満足 73% まあ満足 27% ・英会話講座 満足 100% ・健康マージャン講座 満足 94% まあ満足 6% ・伝筆講座 満足 80% まあ満足 20% ・セルフケア講座 満足 57% まあ満足 43% ・水彩画(後)講座 満足 78% まあ満足 22% ・足裏体操講座 満足 100%	・利用者に対する接遇については、一定の成果が出ているが、さらに満足度が高まるように向上を図っていききたい。 ・意見や要望の中で対応できることには迅速にあたり、公民館を利用しやすい施設とすべく改善を図ることができた。	・図書室利用後の満足度がやや低いものの、職員の接遇態度や管内の維持管理については高い評価を得ており、総合的満足度も高いことは評価できる。 ・また、各種講座の満足度も高く、講座内容が充実していることがうかがえる。 ・意見要望についても真摯に対応していることがうかがえる。 ・今後も市民ニーズを捉えながら、サービス向上、利用者の満足度向上に努めていただきたい。			

利用者からの意見・要望とその対応	<ul style="list-style-type: none">・駐車場が狭い。回答: 毎年多く出される声ですが、土地の問題なので駐車スペースを増やすことはできません。できるだけ公共交通機関をご利用ください。・部屋の暖房があまりきいていない。回答: 施設の老朽化と、コロナによる換気が原因と思われます。暖気の放出を勘案して、換気をお願いします。・図書室の本が少ない。新刊が少ない。回答: スペースに限りがあり、増書は難しいです。新刊入荷については予算の問題はありますが、できるだけ努力していきます。また、古い本の廃棄も進めません。・図書室を市のネットワークにつなげてほしい。回答: 予算の関係ですぐにはできません。しかし、検討をしながら、要望していきます。・貸室申し込みを方法をもう少し簡単にしてほしい。回答: ネット申し込みなどが考えられますが、現状を見たときまだ難しいと判断しています。しかし、検討はしていきます。	
------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

4 収支状況

▽ 収支 (千円)				A	B	C	D
項目	R4年度計画	R4年度決算	差(決算-計画)				
収入	50,226	51,522	1,296	・コロナの影響による制限がある中、予想以上の活動はできた。 ・新型コロナウイルス感染症による制限がある中でも過去最高の利益を出し、電気代や燃料費の高騰にも対応できたことは、評価したい。 ・引き続き、貸室利用率の向上、各種事業参加者の増に努めていただきたい。			
指定管理業務収入	50,226	51,522	1,296				
指定管理費	36,345	36,345	0				
利用料金	13,308	14,780	1,472				
その他	573	397	▲ 176				
自主事業収入	0	0	0				
支出	50,156	50,861	705				
指定管理業務支出	50,156	50,861	705				
自主事業支出	0	0	0				
収入-支出	70	661	591				
利益還元	0	0	0				
法人税等	70	70	0				
純利益	0	591	591				
▽ 説明							
<ul style="list-style-type: none"> ・利用料金が増収し、過去最高額となった。これはコロナにより、他施設が休館し、当館に利用者が集中したためと考えられる。 ・各事業が再開されたことと、電気代や燃料費の高騰はあったが、前述の利用料金の増収部分で十分にまかなうことができた。 							

<確認項目> ※評価項目ではありません。

▽ 安定経営能力の維持		適	不適
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍による、減員、減収で厳しい状況は続いたが、令和4年度になり回復の兆しのなか、予想以上の事業ができた。まだ、収束は見えないが、利用者の安全を確保しながらも、ウイズコロナを念頭に安定経営を目指したい。 			
▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応		適	不適
<ul style="list-style-type: none"> ・各事業の規定に則り、適切に対応した。 ・平成26年度から暴力団排除に関する条例に基づき市民(公民館利用者)が安心して公民館を利用できるよう、関係機関と連携して対応してきました。また、物的管理(第三者委託)に関しても、暴力団員や暴力団関係事業者を相手方とはしない基本理念に沿い対応した。 			

Ⅲ 総合評価

【指定管理者の自己評価】	
総合評価	次年度以降の重点取組事項
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの影響はあったが、仕様書で定められた各種事業、講座の開催等八分通り実施できた。 ・利用料金が大幅に増収したことで、電気代、燃料費をはじめとする消費料金高騰に対処できた。 ・まちづくり協議会や青少年育成委員会の事業の多くは、今年も未実施となり、公民館として協力できる部分は限定された。 ・セルフモニタリングの結果から、公民館に対し今年度も一定の評価をいただいたことがうかがえる。しかしこれに安心せず、今以上に利用者にとって満足の得られる公民館を目指し、運営に励みたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の安全を第一としつつも、ウイズコロナを念頭においた運営を進めたい。 ・公民館運営の基本理念である「集う」「学び」「結び」を念頭に、利用者並びに地域住民が求める事業が展開できるように努力していきたい。 ・利用者のほぼ4割が65歳以上であることから、特に福祉施策について関係団体との連携を図っていききたい。そして地域にとって欠くことのできない施設として、一層の発展を目指していきたい。 ・利用者に対し、きめ細かい対応を心がけ満足感をもってもらえるように日常運営に取り組みたい。

【所管局の評価】	
総合評価	改善指導・指示事項
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の安全を第一に考えたうえで、仕様書に定めた各種事業を実施し、利用者の満足度の高い運営管理を行っていることを評価する。 ・また、単なる貸室業務だけでなく、市民ニーズを捉え、地域に根差した公民館運営を行っていることも評価できる。 ・引き続き地域における生涯学習の中核施設として、市民に親しまれる施設となることを期待する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も、引き続き市民ニーズの把握に努めながら、各種事業をブラッシュアップすることで、利用者数や市民満足度の向上、収益の更なる確保に努めていただきたい。 ・また、地域の社会活動の中核施設として、市民に親しまれる公民館となるために、引き続き地域に根差した運営を期待する。